

東日本大震災から8年。未来に広げる支援の輪。

復興

東日本大震災からまもなく8年。宮城県の復興計画は、昨年から発展期へとフェーズを移し、様々な分野で未来への取り組みが行われています。週刊オーレでは、震災で両親を亡くした震災孤児を支援する団体「JETOみやぎ」を通じて、震災以降子どもたちの未来へのサポートを続けてきました。両親がいない子どもたちの不安を少しでも和らげるために、平穏な未来へ新たな一歩を踏み出せるように、わたしたちはこれからも応援し続けます。

宮城県知事 村井 嘉浩さん



東日本大震災の発生から間もなく8年になります。被災地において、復興のため日々懸命にご尽力されている被災者の方々をはじめ、関係者の皆様に敬意を表します。また、国内外の皆様からの心温まるご支援に対し、心より御礼申し上げます。これまでの間、県民一丸となって復旧・復興に向け取り組んでまいりました。3月末には全ての災害公営住宅が完成し、生活環境の改善が図られるほか、「創造的な復興」を掲げ進んできた「仙台空港進民管化」や「次世代放射光施設設置」など民間の力を最大限に生かした取り組みも実を結んできております。

復興の道筋を示した宮城県震災復興計画の期間も残り2年となります。被災者の生活再建や地域経済の再生など、復興のさらなる加速化を図るとともに、復興の進展に伴い生じる新たな課題にも総力を挙げてきめ細かく対応してまいります。また、復興計画期間後も見直し、交流人口の拡大や医療・介護など福祉の充実などの取り組みも併せて推進してまいります。宮城県といたしましては、一日も早い復興を成し遂げ、一人一人が輝く、元気な宮城を県民の皆様とともに築き上げてまいりたいと考えておりますので、今後ともご理解とご協力をお願い申し上げます。

震災孤児へ支援金を贈ろう！

様々な企業や団体、個人の皆様からの応援にて、東日本大震災で両親を失った「震災孤児」の「生命(いのち)の物語」を応援する非営利団体「JETOみやぎ」。支援を受けている子どもたちからの元気なメッセージが届きました。週刊オーレから、「JETOみやぎ」の活動を通じて、震災孤児へ支援金を贈ります。



物に変わったことはなく、楽しく生活できています。学校でも震災のことを知っている友達も普通に接してくれるので、普通の子と変わらない学校生活をおくれています。たまに震災のことを思い出して悲しくなることがあるけれど、最近はそのようなことも少なくなってきました。それにいろいろな人達に支援をいただいているので、支援をいただいている人達には、感謝しなければいけないと思っています。

小学5年生 女の子



皆さまのご支援・励ましのおかげで、高校卒業後、念願のトヨタ自動車へ就職しました。家族を持ち、子供も2人生まれました。これからも前を向いて一生懸命生きていきます。本当にありがとうございます。

会社員24歳 男性



小さい頃は、気にならなかったけど、13歳にもなると周りとは違うということ意識するようになった。生活に不安はないけど、周りと自分を比べるようになった。

中学1年生 女の子



毎日生活していて、震災のことを思い出して悲しくなったりすることがなくなって。今の生活に慣れて震災について忘れていたけど、学校の授業やニュースなどで震災のことを聞いたりすると、体験した人が次の世代に伝えていかないと感じます。それと、支援していただいているので、支援をしてくれる人達に感謝の気持ちを伝えなければいけないと思っています。

中学2年生 女の子



千葉に進学した後も、宮城県の気仙沼出身だと言うと「震災大丈夫だった？」とよく聞かれます。それだけ多くの人に震災が影響を与えているのだと感じました。中には親に連れられて気仙沼を見に訪れたという人もいました。震災を体験した者として出来ることは、まだまだたくさんあるのではないかと思います。また、今の自分の生活があるのも多くの人からの支援があったからこそなので、それを忘れず、今ある日常に感謝しながら過ごしたいと思っています。

高校3年生 男の子



いつもおうえんありがとうございます。へんきょうにしようけんめいがんばります。大人になったらみんなのためになにかできる人になりたいと思います。

小学2年生 女の子

子どもたちの未来へ。継続的なご支援へのご協力をお願いいたします。



JETOみやぎでは、これまで39名の方が支援対象終了となりました。そのうち進学された11名の方は継続、支援児童は51名となりました。支援金のほかにもヒアリングを行いながら、保護者とお子さまの良好なコミュニケーションが取れるよう、サポートしています。一番小さなお子さまは9歳、成人になるまではあと10年。引き続き、皆さまからのご支援を賜りますよう、よろしく願い申し上げます。

銀行振込にてお願い申し上げます。 ※お振込手数料はご負担ください。

七十七銀行名掛丁支店 普通預金 6027695 「ダッチャーの奨学金」



<p>たくさんの企業より本企画の主旨にご賛同いただき、子供たちの未来のためにご支援を賜りました。</p> <p>本企画の協賛金の一部を、JETOみやぎ 震災孤児の「生命の物語」支援に寄付いたします。 ※敬称略50音順</p>		<p>秋保グランドホテル</p>	<p>JNIグループ Innovation Studio</p>	<p>岩手日日新聞社</p>	<p>Akビル</p>	<p>AVTEC 映像・通信システム 株式会社 エービーテック</p>	<p>Paradisoグループ OHGIYA 厨屋商事株式会社</p>
<p>LIXIL リフォームショップ ライファ仙台青葉 株式会社 同元</p>	<p>海岸公園馬術場 指定管理者乗馬クラブクレイン</p>	<p>学研教室 幼児/算数/数学/国語/英語</p>	<p>河北折込センター</p>	<p>MS&AD あいおいニッセイ同和損保 北杜保険事務所</p>	<p>小松印刷株式会社</p>	<p>CORONA</p>	<p>積和建設東北</p>
<p>佐川印刷株式会社</p>	<p>サンホームズ YS GROUP</p>	<p>進学プラザグループ</p>	<p>STUDIO REC Commercial Film Company</p>	<p>株式会社 須田藝版</p>	<p>清月記</p>	<p>積水ハウス SEKISUI HOUSE</p>	<p>積和不動産東北</p>
<p>積和建設東北</p>	<p>仙台銀行 じもと HOCHIMOS</p>	<p>仙台放送</p>	<p>「人の喜び創造業」 高橋写真製版 TAKAHASHI SHASHIN SEIHAN CO., LTD.</p>	<p>株式会社 タカヨシ</p>	<p>タスキン レントオール DUSKIN RENT-ALL 仙台イベントセンター</p>	<p>DUNLOP</p>	<p>先端テクノロジーをつくる TIKYU 地球ソリューションズ株式会社</p>
<p>福祉に・ずっと・まっすい ツクイ</p>	<p>TOYS Designbox</p>	<p>東急リハビリ</p>	<p>TBC東北放送</p>	<p>トヨタカラー宮城</p>	<p>nanbokusha, inc. Marketing・Communication Strategy</p>	<p>泉区八乙女オーディオのだや AUDIO & HOMETHEATER</p>	<p>その子らしく、素直に、のびのびと はあと保育園</p>
<p>PARAMOUNT 株式会社パラマウント</p>	<p>KHB東日本放送</p>	<p>FUJISAKI www.fujisaki.co.jp</p>	<p>フジ紙工 株式会社</p>	<p>LOGWAY BESS仙台</p>	<p>PAUL & JOE</p>	<p>仙台・秋保温泉 瑞鳳</p>	<p>業務用食材専門 株式会社 ほまれ7-ズ</p>
<p>ままぱれ</p>	<p>ミヤテレ</p>	<p>和心おもてなし WAGOKORO OMOTENASHI 一般財団法人 民族衣裳文化普及協会</p>	<p>MJグループ 有限会社 村山自動車</p>	<p>株式会社 ユウキ創芸 SIGN-Pro's YUKI-SŌGEI</p>	<p>UNi de Gran group 一般社団法人ユニ・デ・グラン / 株式会社ブラウス仙台</p>	<p>株式会社ライブプラザ SUN</p>	<p>クラシノソコアゲ応援団! 連合宮城</p>